

平成 23 年度 第 2 回見学会 速報

■見学先：COMMA ハウス（東京都目黒区駒場）

■日時：平成 23 年 12 月 7 日（水）10：00～12：00

■当日のスケジュール：

09：50 集合・受付

10：00～11：00 説明：
東京大学生産技術研究所
特任教授 荻本和彦氏
株LIXIL 榎 泰将氏

11：00～11：45 COMMA ハウス見学
(3 グループに分かれて)

11：45～12：00 質疑応答

■主な内容（荻本氏の説明に基づく）

□COMMA ハウスのコンセプト

- ・東京大学生産技術研究所敷地内に建つ COMMA ハウスは、2020 年に広く普及するスマートハウスを目指し、住宅におけるエネルギーマネジメントの実証実験を行うための実験住宅（東大と LIXIL の共同実験）。

□スマートグリッドがもたらすもの

- ・3.11 により供給側の努力だけでは電力不足になることが戦後初めてわかった。需要側にも手伝ってもらうことが必要。
- ・電力供給のうち原発が占めていた 40%と、今後の自然エネルギーによる供給分（最大として）20%との差 20%を埋めるため、どのように省エネを実現するかを真剣に考える時が来た。
- ・スマートグリッドにより、供給側と需要側を情報ネットワークで結ぶことにより、必要な所に必要な時間、必要な量だけ電力供給することが可能になる。
- ・COMMA ハウスは、こうしたことを住宅レベルで実証実験するための施設であり、様々な設備や建材が設置されているが、その根底にあるのは、『住んでとても気持ちがいい、と思える家を実現すること』ということである。



荻本氏によるレクチャー



レクチャー会場の様子



COMMA ハウス外観



荻本氏の説明を受けながら見学



太陽光発電・太陽熱利用施設が搭載された屋根



通風に配慮した開口部



角度を可変調整可能なルーバー